

看護部理念 あたたかい心のこもった看護、安全で信頼される看護を提供します。

「看護師の働き方改革・ワークライフバランス（WLB）について」

富山ろうさい病院 HCU 4A病棟 看護師長補佐 あさくら ゆき
朝倉 由紀

皆さん、看護師の職業にどんな印象をお持ちでしょうか？

看護師は患者さんの生命や生活を支える役割があり、また専門職業人として日々学習し続けるやりがいのある職業ですが、看護現場は患者へのケアのみならず、医療の高度化、患者の高齢化、医療安全・感染対策などに対応するべき業務内容が多く、目まぐるしく忙しいのが現実です。一方、女性が多い職業なので結婚・出産・子育て・介護といったライフイベントの中で仕事の継続が困難という理由での離職が増えている現状があります。昨年度から当院は富山県看護協会が推奨する看護職のWLB推進事業に参加し、看護師の働き方に対する改革を進めています。WLBとは仕事と生活を調和させることで、両者間に好ましい相乗効果を高めようという考え方、そして取り組みのことを指します。当院では『自分達のやりたい看護を実践しよう！』『年次有給休暇を計画的に取得しよう！』『定時で帰れるようにお互い様精神で協力しよう！』といった取り組みを行い、看護の仕事にやりがいを持って、働き続け



医療の現場をかえるんです

ナースとみんな考えてよう、日本の医療のこれから。



られる職場環境の醸成を行っています。今後予測される超高齢化社会において、当院の看護師が生き活きと働き、地域の皆さんの健康支援のお役に立てるよう頑張っていきます。